

<第3分科会> 共通講座に関する部会

日 時： 平成19年8月1日（水） 9：30～16：30

会 場： 戸塚高等学校 会議室

参加者： 細井（戸塚） 粉川（桜丘） 藤岡（横総） 堀野（鶴工） 佐藤（横総） 水島（Y校） 松尾（横総）
石坂（金沢） 服部（Y校） 西山（みなと総）

テーマ： 「共通講座の実施に向けて」

<研究内容>

1. 共通講座実施に向けての現状報告（西山先生より）

2. 意見交換

引率教員の旅費の確保が大きな課題となり、今年度の実施が危ぶまれているという現状報告を受けて、今年度の実施の可否も含めて意見交換を行った。

【意見の内容】

- ・推進委員や実行委員が今年度の実施に向けてこれまで精力的に動いてきたことを踏まえて、何とか今年度の実施の可能性を探るべき。
- ・旅費の確保については各校によって状況は異なるので、全校で現状を調べてもらうと良い。
- ・引率予定者の所属校管理職に確認を取り、旅費確保が可能であるようなら今年度の実施に踏み切れば良い。

予算確保の状況を見て、万が一今年度の実施を中止とする場合には8 / 17に各校に報告することで意見がまとまった。

3. 職員会議資料の確認

各校の職員会議（9月）で報告事項として「共通講座の実施」について

説明する際の資料を参加者で確認し合い、必要があれば訂正した。

4. 今後を見据えた共通講座のあり方についての意見交換

【意見の内容】

- ・教える側と特には教わる側にメリット（例えば進路につながる内容、テーピングなど）がなければ行かないし、続かない。
- ・特にスキーではスタッフを固定してしまうと継続性が見込めない。指導体制のあり方については今後検討が必要だろう。
- ・単位認定に向けては多くの障害が残されている。
- ・体育系受験の生徒を対象にした講座などはメリットがあるはず。その講座を大学側に指導してもらえば連携にもつながるだろう。

文責：粉川（桜丘）